

明星大学発達支援研究センター紀要投稿規程

1. 明星大学発達支援研究センター紀要（以下本紀要という）は、発達障害に関する国内外の学術調査・研究を掲載し、発達障害への支援に関する知見を蓄積・発信することをもって、明星大学及び社会に貢献することを目的として刊行される。
2. 本紀要は、年1回、3月に発行することを原則とする。紀要は電子化し、大学の機関リポジトリに掲載する。その他必要に応じて紙媒体及び抜刷りを作成する。
3. 本紀要の原稿募集・編集は発達支援研究センター紀要編集委員長と編集委員が行う。編集委員長は明星大学発達支援研究センター長とする。編集委員長は編集委員を指名する。
4. 本紀要に投稿できるものは以下の通りとする。
 - ①大学教員（国内外を問わない。投稿の際、所属、肩書き、住所、電話番号、所属機関から発行されている投稿者のメールアドレス（Gmailなどのフリーメール、自宅のメールは不可）が明記されていること）
 - ②当センターに所属する研究員
 - ③本紀要編集委員が認めるもの
5. 本紀要への投稿は未発表、未投稿のものに限る。ただし、口頭発表の場合、その旨を明記してあれば対象とする。
6. 本紀要に掲載する原稿の種類は以下の通りとする。
 - ①原著論文
 - ②実践報告
 - ③資料
 - ④総説
 - ⑤活動報告
 - ⑥短報
 - ⑦その他紀要編集委員会が認めたもの
7. 投稿原稿は査読制とする。査読は、編集委員長が指定する者が行う。採否は、査読者の審査に基づき、編集委員長が決定する。
8. 校正は原則として1稿までとし、執筆者が行うものとする。校正は単に誤植の訂正など、必要最低限に止める。
9. 執筆者には本誌5部、抜き刷り50部を贈呈する。抜き刷りの追加を必要とするものは、原稿送稿時か校正終了時に申し出のあった場合に限り追加作成する。ただしその追加作成分は実費を徴収する。
10. 本紀要に掲載された論文の著作権は明星大学発達支援研究センターに帰属する。ただし、執筆者自身が自分の論文を利用することは差し支えない。
11. 執筆要領は別に規定する。
12. 本規程は平成27年10月1日より実施する。